

えと 干支の押絵づくりで迎春準備



切って包んで張り付けて 愛らしいタツノオトシゴが完成

久遠流梧桐会(押絵)恒例の、干支の押絵づくりが開催されました。令和6年の干支(辰)にちなんで、雌雄のタツノオトシゴが金の玉を仲良く守っている図案の色紙。参加者は型紙を切ったり布でくるんだり、細かな作業に苦労しながら作品を完成させました。中には「毎年作って祖母に贈っています」と話す参加者もいました。

12月3日 | 市民交流センター

MORIYAMAソフトボールフェスティバル



迫力ある試合&選手からの指導 国スポに向けソフトボールが盛り上がる

令和7年の「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 2025」666日前イベントとして、日本ソフトボールリーグの所属チームによるエキシビジョンゲームと、ソフトボール教室・ティーボール体験会を開催しました。参加した小学生は「普段出会うことのできない選手とプレーができて楽しかった」、中学生は「ハイレベルな実技指導を受け良い刺激になった」と話していました。

12月2日 | 市民球場 ほか

守山DREAM catchプロジェクト ~子どもの力~ 2023



子どもたちの「夢」を応援 憧れのプロ野球選手による直接指導

現役・元プロ野球選手による子ども野球教室が開催され、約100人が参加しました(主催構成団体:株式会社みらいもりやま21、公益財団法人守山市文化体育振興事業団、企画運営:タラコベースボールクラブ)。憧れの選手の登壇に、子どもたちは大興奮。トークショーやサインボールなどが当たる抽選会のほか、ゴロのさばき方やバッティングの実践的な指導を受け、終始目を輝かせていました。

12月12日 | 市民体育館 大アリーナ

学校給食に草津市の特産品が登場



「いかの青花粉揚げ」など 地場産食材でおいしく交流

守山市と草津市が、互いの地場産食材や特産品を使った給食を提供する取り組みを行いました。この日は市内中学校の給食に、草津市特産の青花の粉を衣に入れた「いかの青花粉揚げ」などが登場。守山南中学校では、給食の時間に、献立に使用した草津市の食材などを紹介する映像を各クラスで観賞しました。

12月11日 | 守山南中学校 ほか



守山市の人口

令和5年12月31日現在
(前月比)

人口	85,866	(- 53)
男	42,274	(- 20)
女	43,592	(- 33)
世帯数	34,934	(- 53)

元目(ま)の計です。

暮盤の目といわれる京都の南北の通り、東西の通りを、出発地点から終点まで歩くだけですが、細い路地から広い大通りまで、それぞれの通りにいろいろな個性や歴史を感じて、とても興味深い経験です。▼有名な和菓子のお店や何百年続くお店・会社などを発見したり、ランチを食べるお店をさがすのに、大きく道をそれたり、お寺に突き当たってう回したりしながら、月に一度みんなと楽しく歩いていきます。▼1年以上かけて琵琶湖一周歩きを達成して、次の目標とした京都歩き。まだ半分くらいしか踏破できていませんが、3年目に突入して今年も健康で元気に完全制覇を目指して頑張りますが、ゆるくて楽しい元日の計です。



2年ほど前から、友達と京都の街歩きをしています。